



経済教育ネットワーク

Network for Economic Education



大阪部会 (No.80)

日時: 2022年 7月 2日 (土) 15:00 - 17:05

場所: 同志社大阪サテライト+ZOOM会議

参加者: 24名(会場9名+zoom15名)

【内容要旨】

今回の大阪部会では、東京証券取引所と例年共催してきた「先生のための夏休み経済教室」で今夏発表が予定されている3氏からの報告をもとにして、議論がかわされた。

まずは、梶谷真弘氏（茨木市立南中学校）の「歴史で経済を教えるー経済視点で学ぶ歴史の授業ー」である。この報告は、自身の授業実践を示すことから始められた。淀屋橋と堂島米市場の関係を例に、ビデオなどの資料を活用しながら、経済の視点から歴史を学ぶ模擬授業である。その他いくつかの実践授業をふまえて、氏からは歴史学習に経済の視点が必要な理由が3点にまとめられた。また、特に重要な視点としてマンキューの経済学教科書にある10大原理が紹介され、どのような場面に使えるのかについて、例をあげながら氏から説明が加えられた。その後、古代、中世、近現代へと進みながら、段階的に資質・能力を身につけていく学習法の考え方が示された。最後に、そのような学習事例として、徳政令や吉宗の政策を取り上げた授業が紹介された。

部会参加者からは、ビデオや物語を資料として用いる場合は歴史的正確性を損なわないように注意すべしとの助言や、現代の視点から過去の政策を評価することへの問題点があげられた。また、歴史学習では歴史的な見方・考え方を身につけることが第一の目的であるとの指摘もあった。

次に、奥田典大氏（奈良学園中学校・高等学校）から「共通テストの趣旨を活かした「公共」経済の授業」と題した報告があった。氏の報告は、共通テスト「公共」「政治経済」の問題を分析することから始められた。テストの問題作成方針や問題評価・分析委員会からの報告書も参考にしながら、同時に学習指導要領の狙いも再確認したうえで、共通テスト問題が分類・分析された。また、生徒達に実際に共通テストの問題を解かせた結果や、生徒達の感想も紹介された。これらの分析によって、共通テストで高得点を取るためには、1.文章読解力や資料読解力をつける、2.知識を固める、3.思考・判断・表現力、考察する力の育成、を目指した授業が有効であるとの結論にいたった。そこで最後に、「主体的・対話的で深い学び」の授業実践例が示されたが、今回の報告ではグループ学習やジグソー法の活用などが提案されたにとどまった。

同じく「共通テストの趣旨を活かした「公共」経済の授業」について、金子幹夫氏（神奈川県立三浦初声高等学校）からも報告があった。氏から最初に述べられたのは、金子氏が教壇に立っている高校では共通テストを受ける生徒がごく少数だという点であった。それでも、共通テストの趣旨は「公共」の授業に活かすことができる、共通テスト問題に答えるための授業ではなく、問いから問いにつないで考えることができるような、そして人生に役立てることができるような授業を目指したい、との姿勢が述べられた。共通テストの趣旨を明確にするために金子氏が分析手法として用いたのは、横軸に「日常生活に近いか遠いか」縦軸に「考え方を問うのか知識を問うのか」を用いた四象限分類である。金子氏が実施したい授業は、「日常生活に近く」「考え方を問う」ものであるが、共通テストにはほとんどそのよ



経済教育ネットワーク
Network for Economic Education



うな問題がなかったようである。授業に使いたいと感じたのは、わずかに機会費用に関する問題と、校長先生の講話が使われている問題だけであった。こうした検討を経て金子氏が作成した授業案は、校長先生の話を導入に、卒業生が銀行をやめて海外で勉強したいと相談に来たという設定で、担任の先生が生徒達に考えさせるという内容であった。卒業生が銀行をやめるとどれだけの所得を放棄することになるのか、外国で勉強するにはどれだけ費用がかかり、どれだけ将来所得が期待されるのか、などを計算させ、機会費用を理解させようとしたのである。加えて、身近なアルバイトの時給と機会費用の関係なども考えさせている。そしてそれらを学習した後に、機会費用に関する共通テストの問題を解かせる、という授業構成であった。

両者の報告を受けた議論の時間はあまりとれなかったが、両報告ともまだ途中段階ということもあり、出席者からいくつかの助言が与えられた。また、夏の経済教室に向けて、一部ネットワークメンバーと意見交換の場がもうけられることになった。

なお、毎年全国高校入試について分析していただいている李洪俊氏（大阪市立矢田南中学校）から、今年も「コロナ禍における高校入試（2021年3月実施）について」と題する資料が会場で配付された。報告いただく時間がとれなかったのが残念である。

（文責：野間敏克）

チェックボタン

✓テスト問題 (新テストなど)	✓中学 小学	✓高校	✓指導案	新聞教材(NIE)
--------------------	--------	-----	------	-----------

次回開催予定：10月29日(土)15:00～17:00、同志社大阪サテライト